



第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長: 前田 真澄 / 副会長: 川島 千鶴 / 幹事: 香月 章彦



2022~2023 年度クラブスローガン

Spiral Up by New Balance & Sensitivity

集おう、そして共に成長しよう!
世界に1つの佐世保中央 RC なんだから

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会: 田中 啓輔、福田 力、西村 浩輝、田代 博之、八重野 一洋、宮崎 正典、馬渡 圭一

本日の出席率 86.04%: 会員数 51名・出席 30名・欠席 10名・出席規定免除会員 7名・ビジター 0名
前回の修正出席率 91.11%: 出席 31名・メークアップ 3名・出席規定免除会員 7名



会長挨拶 / 前田 真澄君



皆さんこんにちは。本年度もいよいよ、本日と次週「新旧会長・副会長・幹事交代式」の2回とになりました。本日の卓話の時間は香月幹事と私の一年を振り返っての卓話と成っています。この会長挨拶も本日で39回目の挨拶と成ります。会長挨拶もそう

なのですが、卓話の分の話をどうしようかと思い、会員手帳のプログラムを見ていたのですが、会長としての任期は1年です。たかが1年、されど1年、終わりに近づいたプログラムを見ながら1年間色々有ったなと思い返していました。それはこの後の卓話の時間でお話しさせていただくとしまして、ロータリーは事業も大切ですが、やはりこの例会が基本だと改めて思いました。年間44回そのうち、事業系例会が8回有りますので、この様な通常例会は年間36回、1回の例会が1時間ですので、36時間通常例会に使っていることに成ります。つまり例会を一つのカテゴリーとすれば、ロータリーにおけるどの事業や活動より多くの時間を費やしていることに成ります。いかにその例会の内容が充実しているかどうかが、そのクラブ会員の充実感を左右することに成ると思います。若い会員さんやまだ入会年度の浅い会員さんはそこまでの意識はないのかもしれません、少し事で言いますとロータリーの例会に出ることが生活の一部に違和感なく成っていることが有り、極力木曜日には予定を入れず例会出席を最優先するスケジュールを立てていることが有ります。特に今年は会長としての立場上、例会を欠席することが出来ない事に起因している事には間違いないのでしょうか。例会に出席することを楽しみにしている会員さんもおられると思いますので、会長が終わりましても例会が楽しくなるよう努めたいと思います。以上、会長挨拶でした。ありがとうございました。



幹事報告 / 香月 章彦君

1. 例会変更・休会

*ハウステンボス佐世保RC

7月16日(日) 18:00~

ホテルヨーロッパ レンブラントホール

※創立28周年記念式典・祝賀例会のため
休会 6月30日(金) ※定款第7条第1節

ニコニコボックス

前田 真澄会長・川島 千鶴副会長・香月 章彦幹事

本日は、我々会長、幹事による卓話となっております。早いもので一年があつという間に終わろうとしています。今年度を振り返り、それぞれの想いを皆様にお伝えさせていただきます。

本日もどうぞよろしくお願ひいたします。

馬場 貴博君

前田会長、川島副会長、香月幹事、一年間お疲れ様でした。

川島 千鶴君

20歳から始めた裏千家の茶道ですが、昨日、京都にある今日庵でお家元より直接渡される教授の昇格授式に行って参りました。全国から19名の皆様と共に1人1人お部屋に入り、厳かに行われ、とても緊張しましたがようやくここまで辿り着き、ニコニコいたします。

澤田 磨君

先日3委員会合同打ち上げ参加、お疲れ様でした。1年間ありがとうございました。また、先月から長崎にて洋菓子の「イタリアトマト」を運営することになりました。お菓子の詰め合わせ、ケーキ等取り扱ってお

ります。クリスマスの予約はもう心配いりません。澤田にご連絡を。

親睦例会活動委員会メンバー

一年間、例会、そして毎回のニコニコBOXへのご協力ありがとうございました。お陰様で目標を大きく上回り、987,500円集まりました。次年度以降もさらにこの会が盛り上がるよう尽力致します。本当にありがとうございました。

本日の合計	16,000円
本年度の累計	1,003,500円



本日の卓話

◆ 会長・幹事 卓話 ◆

幹事 香月 章彦 君

前田会長から幹事就任の打診を頂いてから一年ハケ月程。幹事としての任期を終えようとしています。長い時間だったような、あつという間の出来事だったような。



本年度も引き続き、コロナ禍中のクラブ運営を余儀なくされました。前期までの事例や市内の他クラブの状況を考慮しながら、臨時理事会において、四度の休会、三度の短縮例会を決議頂きました。その度に役員及び理事の皆様にはご負担をおかけしました。

本年度は特異事項がありました。

まずは、IM。橋口ガバナー補佐と馬場実行委員長の素晴らしいリーダーシップの下、私の心配事は「予算」だけのはずでしたが、登壇までさせて頂きました。壇上では、岡副実行委員長からの質問にまさかのスルー「パス」。ごめんなさいm(_ _)m

それとPETS。令和4年5月14日に第一回目の会合がありました。その時に中央クラブの立ち位置は「ホストクラブとして当日の人的支援を求められた」だけと解釈していました。実際は事前準備から当日（令和5年3月19日）の差配までを任されるといったものでした。しかし、こちらも牛島実行委員長の差配で、無事に乗り越えることができました。お手伝い頂いた会員の皆様、ありがとうございました。

私は、他の団体で総務経験を全くしたことがありませんでした。しかし、会員の皆様のご協力頂きながら終着を迎えることがでそうです。ありがとうございます。

次年度からは、別の形で皆様のお役に立てればと思っております。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

会長 前田 真澄君

今年一年を振り返って考えてみますと、ジェットコースターみたいな年でした。年度初めの7月に全国的にコロナ感染者の急増があり、合わせて会員からの感染者の発生により7・8・9月で4回の例会休会と3回の短縮例会を行いました。その間にありました上村春甫ガバナー公式訪問を私と会長エレクトの馬場貴博君の二人でご対応させて頂き、唯一ガバナーとクラブ会員とが身近に接する機会を作ることが出来なかった事は不徳の致す処であります。



そのコロナも私の年度で5類感染症に移行し、世の中の動きは一気にコロナ禍前の状態に動き始めました。感染者が激減し始めた9月中旬より通常例会を行いました。SAA長をお願いしました井手陽一君の下、毎週の例会におきましてお世話に成りました。特に鶴田明敏パスト会長の司会はアドリブ発言が樂しみでした。クラブ運営管理委員会井上亮委員長、新任の理事二人をフォローして頂き、また理事会においてはご意見番として的確なご意見を頂きました。戦略計画委員会四元清安委員長、クラブの指針を決めて行く大変な委員会でしたが、副委員長馬渡圭一君を前線に派出してのその手腕はたいしたものでした。親睦例会活動委員会稻次賢一委員長、コロナ禍の影響で納涼例会をぎりぎりの時点で中止させてしまい、大変申し訳なく思っています。その反動で忘年家族例会と延寿会の余興においては大変楽しいものに作り上げて頂きました。澤田磨委員長、式典例会・出席委員会では新人理事としてほとんど年上メンバーの中で新旧会長・副会長・幹事交代式、創立記念例会、新年例会とクラブ懇親会事業を楽しいものにして頂きました。田中啓輔委員長、公共イメージ・会報委員会では中々手を付けられなかった事務局の写真の整理を行って頂きました。またIMのクラブ紹介プレゼンテーションを小言を言いながらもいいものを作り上げて頂きました。宮崎宗長委員長、会員増強委員会では、馬場貴博次期会長と委員会メンバーとのお陰で本年度第1回例会での松尾啓一君の入会を行って頂きました事を感謝申し上げます。スタートダッシュが功を制し純増2名を上回る3名の方の入会を行って頂きました。新入会員のメンバーとは森平さんでお会いさせて頂きましたが、皆さん個性的で中央RCとしては頼もしい仲間が増えたと思います。新入会員セミナーも新しい取り組みをして頂きました。橋口輝宗委員長、職業奉仕委員会は新人の理事として勝手がわからなく、苦労されたと思います。映画例会においても委員会打ち上げをと思っていたのですが委員長不在の中映画例会の打ち上げを行いました。橋口君もまだ若いメンバーですのでこれから色々な委員長をされると思います。期待しております。吉野英樹奉仕プロジェクト委員長並び社会奉仕委員長、青少年奉仕委員会をまとめて頂き市民交流事業を成功させて頂きました。藤井寿人委員長、青少年奉仕委員会では市民交流会での会場設営等を行って頂きました。5大奉仕の一員にある委員会なのですが、ここ近年社会奉仕委員会との共同事業と言う事で事業を

行っています。本来であれば青少年事業としての単独の事業を行わなければならないところ申し訳なく思っています。

田雜豪裕委員長、国際奉仕・R財団大委員長では今までやられた事が無い委員長としてお願いしました。国際交流委員会とR財団・米山奨学会議をまとめて頂き、新しい取り組みも行って頂きました。国際交流委員長倉科聰一郎委員長、経験豊かな田雜大委員長のもと、金沢までタイ国交流会に池永パスト会長と同行していた事と4年ぶりの釜山・蓮山RCへの訪問が出来た事は次年度へのいい繋がりに成るかと思います。岡光正委員長R財団・米山奨学会議、地区セミナーにも田雜大委員長代行として出席していただき、R財団委員会におきましては、香月幹事とのすり合わせを良くして頂きガバナー補佐輩出クラブとして約100万円近くの寄付をすることが出来ました。会計をお願いしました南部建パスト会長、ご本人はまだゴルフが出来ない状況の中、中央会会長を兼任して頂き会員相互親睦に尽力いただきました。本田実直前会長、理事会で厳しい中にも建設的なご意見を頂きました。

IMにおきましては橋口佳周ガバナー補佐に感謝申し上げます。結果論ではありますが本年のクラブスローガン「Spiral Up By New Balance & Sensitivity 集おう、そして共に成長しよう世界に1つの佐世保中央RCはんだから」を正に実現して頂いたと思っております。

PETSにおきましては牛島義亮パスト会長に実行委員長をお引き受けして頂きありがとうございました。第2740地区の55クラブの次年度会長・幹事を対象とした大きな地区事業ですので、牛島パスト会長しかいないと思っていました。

まだまだ、意を尽くせませんが、多くの方にお世話になりました。1年間、ありがとうございました。

memo

SAA：鶴田 明敏君
次回例会 6月29日 18:30～

